

令和2年度第1回 秋田県 地域年金事業運営調整会議

令和2年7月



秋田年金事務所
(秋田県代表年金事務所)

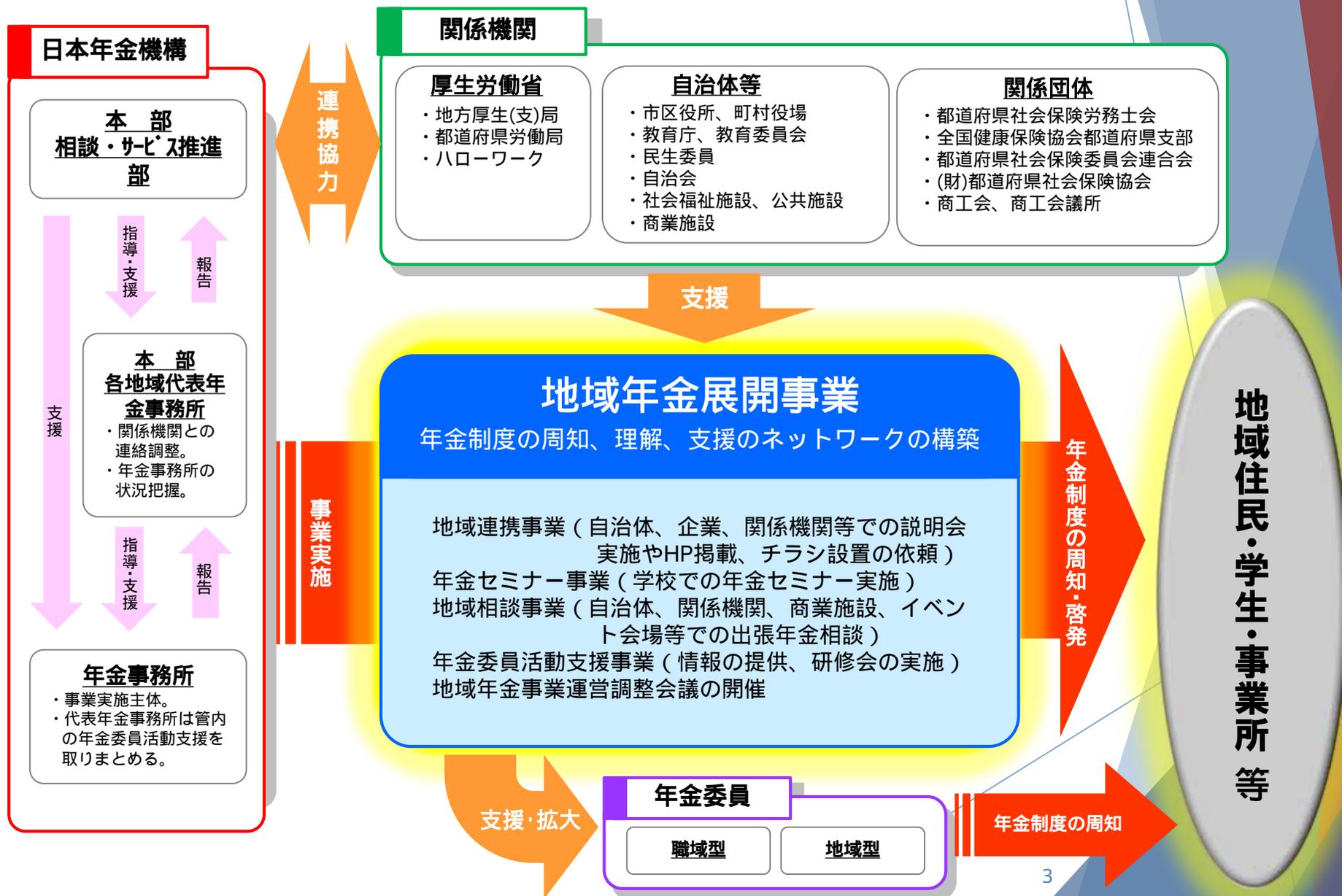
はじめに

今年度におきましては、例年と比べ事業目標・事業方針が大きく修正されております。新型コロナウイルス感染防止対策により出された政府方針を受け、日本年金機構においても各事業について見直しがされたところ です。

現在、極力お客様への訪問はしないように工夫しながら、国民年金・厚生年金部門共に、各種手続き・納付勧奨等行っており、直近では保険料の納付の猶予・免除の申出も多く、その対応に誠心誠意取り組んでおります。

地域年金展開事業についても上半期は活動できる事業が少なく、例年と同じ動きができない状態であります。しかしながら今できることは何であるかを考え、今後に向けて糧となる時間にすべく各事業に粘り強く取り組んでおります。

- 1 . 地域年金展開事業の概要 3 P
- 2 . 令和元年度の各事業の主な取組結果と令和2年度の方針 5 P
- 3 . 前回の会議で出た意見及び課題への対応 14 P



1. 地域年金展開事業の概要 (2/2)

地域年金展開事業の主な取組

公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』『年金セミナー』『出張年金相談』等を実施します。

また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

地域連携事業

職員が自治体や民間企業・関係機関・関係団体等に出向き、事務担当者や従業員・所属員・加入員向けの年金制度説明会や研修を実施。
市区役所・町村役場や関連団体の広報誌等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。

年金セミナー事業

職員や地域年金推進員が大学や短期大学・専門学校・高等学校等に出向き、学生・生徒・保護者・教員向けの年金セミナーを実施。

地域相談事業

年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市町村や商工会・教育機関等で出張年金相談や免除申請窓口を開設。

年金委員活動支援事業

年金委員を対象とした研修会の開催や各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。

地域年金事業運営調整会議

公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

2. 令和元年度の各事業の主な取組結果と令和2年度の方針

1. 地域連携事業について

事業名	実施した事項	振り返り	今後の方針
地域連携事業	<p>一般財団法人秋田県社会保険協会発行（偶数月）の『社会保険あきた』の掲載記事について、隔月（奇数月）で広報編集会議を開催。年度初めに広報編集員を2名定め、全国健康保険協会秋田支部のご担当者と共に、一般財団法人秋田県社会保険協会において原稿の打合せを行う。</p> <p>4,5月号『県内の算定基礎届事務説明会について』『予約相談』『各種届出提出期限等』</p> <p>6,7月号『算定基礎届』『電子申請』『わたしと年金エッセイ募集』</p> <p>8,9月号『産前産後期間の国民年金保険料の免除制度』</p> <p>10,11月号『年金生活者支援給付金制度』『社会保険料控除証明書』</p> <p>12,1月号『月額変更届』『職域型年金委員設置について』</p> <p>2,3月号『わたしと年金エッセイ受賞作品の紹介』『県内年金事務所及び出張相談所のご案内』</p>	<p>通年において、定期的に会議の開催が行われ、各号においてタイムリーな題材を取り上げて頂いた。</p> <p>特に、令和元年10月1日より開始した、年金生活者を支援するための新しい制度である『年金生活者支援給付金制度』について、専用相談ダイヤルを含め詳しく掲載していただいた。</p> <p>多くの事業所の担当者が本誌の掲載内容について、高い関心と重要な情報ソースと捉えて頂いており、掲載内容について大きな広報効果を実感している。</p>	<p>一般財団法人秋田県社会保険協会及び全国健康保険協会秋田支部と連携し、公的年金制度の普及と啓発活動の一環として事業所向けの情報発信を行っていく。</p> <p>公的年金制度の改正 公的年金等事務手続き 公的年金制度の広報</p>

2. 地域相談事業について

事業名	実施した事項	振り返り	今後の方針
地域相談事業	<p>通年に渡り、県内の下記ハローワーク雇用保険説明会に参加させて頂き、国民年金制度の加入手続き及び納付の免除制度について説明を行う。</p> <p>ハローワーク秋田 週2回 ハローワーク鷹巣 月2回 ハローワーク鹿角 月2回 ハローワーク大曲 週1回 ハローワーク横手 週1回 ハローワーク本荘 週1回</p> <p>男鹿、大館、能代、角館、湯沢の各ハローワークにおいては、定期的に資料を送付させて頂き、ハローワークの職員の方からお話しいただく。</p>	<p>定期的を実施していることにより、説明者のスキルも向上しており、短い時間（約10分程）ではあるものの、加入及び免除について、解りやすく要点を伝えることができている。</p> <p>また、ねんきんネットの紹介も同時に行っており、ねんきんネットの安定した広報チャネルとして定着している。</p>	<p>令和2年度においては、新型コロナウイルス感染防止対策により、ハローワーク本荘以外の開催が未だできない状態となっているが、各ハローワーク再開の要請に合わせ、例年通りの対応ができるよう、事務所の体制を維持していく。</p>

3. 年金セミナー事業について

事業名	実施した事項	振り返り	今後の方針
<p>年金セミナー事業</p>	<p>令和元年度実施校数 高等学校 22校 専門学校 7校 短期大学 2校 大学 3校 特別支援学校 3校 合計 37校 (平成30年度計 40校) 特別支援学校に対する取組 令和元年度から特別支援学校に対するアプローチを開始した。実施校数は3校、実施回数は6回と、複数回の開催を希望される学校もあった。</p>  <p>年金セミナーの様子</p>	<p>令和2年2月下旬から3月まで、新型コロナウイルス感染防止対策によって、セミナーの開催が全国的に中止となった。通常2月、3月のセミナー開催依頼が多い時期にセミナーの実施ができなかったことが影響し、実施校数として前年を下回った結果となった。</p> <p>実施校数を増やすためには、地域年金推進員及び機構職員による、通年の定期的なアプローチが大きな要因と考える。</p> <p>特別支援学校においては、年金制度のみではなく、実際の「障害年金」手続きに関する説明が求められるため、保護者が集まる機会に合わせた実施となった。</p>	<p>令和2年度上半期においては、新型コロナウイルス感染防止対策により、セミナーの開催ができない状態であり、下期についても開催については不透明な状況である。</p> <p>今後の方針として、アンケート方式により教育機関へ実施の希望を聞きながら、開催を希望する教育機関と協力連携し、動画の提供等可能な限り実施してゆく。</p>

4. 年金委員活動支援事業について

事業名	実施した事項	振り返り	今後の方針																								
年金委員活動支援事業	<p>各年金事務所より、職域型年金委員の委嘱勧奨を文書にて行う。対象事業所を絞り2回に分けて行った。</p>																										
	<p>【年金委員1名委嘱済事業所複数名委嘱勧奨】</p>																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象事業所</th> <th>勧奨件数</th> <th>新規委嘱件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>秋田</td> <td>被保険者100名以上、1名委嘱済</td> <td>98</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>鷹巣</td> <td>被保険者50名以上、1名委嘱済</td> <td>101</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>大曲</td> <td>被保険者100名以上、1名委嘱済</td> <td>37</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>本荘</td> <td>被保険者50名以上、1名委嘱済</td> <td>47</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>合計27</td> </tr> </tbody> </table>		対象事業所	勧奨件数	新規委嘱件数	秋田	被保険者100名以上、1名委嘱済	98	13	鷹巣	被保険者50名以上、1名委嘱済	101	5	大曲	被保険者100名以上、1名委嘱済	37	4	本荘	被保険者50名以上、1名委嘱済	47	5				合計27	<p>各年金事務所独自の委嘱勧奨のほか、秋田県全体の取組として、年金委員1名委嘱済事業所への複数名勧奨と年金委員未設置事業所への勧奨を行った。特に複数名勧奨は秋田県では初めての取組であったが、既に年金委員を設置していただいている事業所のため理解を得られ、多くの委嘱に繋がった。</p>	<p>令和2年度上半期においては、新型コロナウイルス感染防止対策の影響により、年金委員の委嘱勧奨ができない状態となっているが、今後に向けて昨年度の取組結果を参考に、下半期においては可能な限り委嘱勧奨に取組む。</p>
		対象事業所	勧奨件数	新規委嘱件数																							
	秋田	被保険者100名以上、1名委嘱済	98	13																							
	鷹巣	被保険者50名以上、1名委嘱済	101	5																							
	大曲	被保険者100名以上、1名委嘱済	37	4																							
	本荘	被保険者50名以上、1名委嘱済	47	5																							
				合計27																							
	<p>【年金委員未設置事業所委嘱勧奨】</p>																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象事業所</th> <th>勧奨件数</th> <th>新規委嘱件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>秋田</td> <td>被保険者15名以上</td> <td>782</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>鷹巣</td> <td>被保険者10名以上20名未満 30名以上100名未満</td> <td>566</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>大曲</td> <td>横手市以外の被保険者10名以上</td> <td>516</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>本荘</td> <td>被保険者5名以上9名以下</td> <td>230</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>合計39</td> </tr> </tbody> </table>		対象事業所	勧奨件数	新規委嘱件数	秋田	被保険者15名以上	782	12	鷹巣	被保険者10名以上20名未満 30名以上100名未満	566	2	大曲	横手市以外の被保険者10名以上	516	23	本荘	被保険者5名以上9名以下	230	2				合計39			
	対象事業所	勧奨件数	新規委嘱件数																								
秋田	被保険者15名以上	782	12																								
鷹巣	被保険者10名以上20名未満 30名以上100名未満	566	2																								
大曲	横手市以外の被保険者10名以上	516	23																								
本荘	被保険者5名以上9名以下	230	2																								
			合計39																								

5. 地域年金推進員委嘱事業について

事業名	実施した事項	振り返り	今後の方針																					
<p>地域年金推進員 委嘱事業</p>	<p>2名の推進員を委嘱し、3年金事務所（秋田、鷹巣、本荘）を支援。下期よりさらに1名委嘱し、大曲年金事務所を支援。</p> <p>推進員同士、推進員と職員の情報交換・スキルアップの場を作るよう企画。</p> <p>推進員のセミナー実施回数と委嘱数</p> <table border="1" data-bbox="476 757 1000 1297"> <thead> <tr> <th>県</th> <th>回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>秋田</td> <td>27</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>岩手</td> <td>29</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>青森</td> <td>21</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>山形</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>福島</td> <td>17</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>宮城</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(令和元年度)</p>	県	回数	人数	秋田	27	3	岩手	29	2	青森	21	2	山形	0	3	福島	17	2	宮城	1	1	<p>年間24日、月2日（委嘱契約による）の活動時間において、1校に対し何度もアプローチを行わなければならない場合等、アプローチ活動が思うようにできなかった。</p> <p>特別支援学校のセミナーにおいて、年金給付請求に対する質問に対応するため、年金給付担当職員と合同でセミナー実施。年金制度と同時に請求手続きへの理解を深めて頂いた。</p> <p>前年度開催校の担当の先生等から今回もお願いしたいと指名を頂くなど、地域年金推進員制度が、教育機関の先生等に認知されてきている。</p>	<p>新型コロナウイルス感染防止対策のため、通常のアプローチ活動・セミナーの実施がまったくできないため、新入構員等へのセミナーの実演等でスキルの向上を図る。</p> <p>セミナー受講学生からいただくアンケートの集計結果について、後日極力担当の先生等へ結果を直接フィードバックする。このことにより改善点を直接把握し、次回の課題の気づきや推進員自身のスキルアップに繋げる。</p>
県	回数	人数																						
秋田	27	3																						
岩手	29	2																						
青森	21	2																						
山形	0	3																						
福島	17	2																						
宮城	1	1																						

6. 地域年金事業運営調整会議について

事業名	実施した事項	振り返り	今後の方針
<p>地域年金事業 運営調整会議</p>	<p>会議全体の時間短縮及び委員の皆様のご意見を頂く時間を重視し、議題・資料について、規定通り7月開催時は前年度の総括、1月開催時は次年度の事業計画策定に重点を置くことを意識し実施。</p> <p>新規委員委嘱拡大 新規委員 ・秋田県商工会連合会 市井課長 会議の傍聴 (下期以降委嘱を依頼予定) ・秋田労働局秋田公共職業安定所 様 ・三種町健康推進課 様</p> <p>委員の皆様の日程を調整し、可能な限り全委員の出席を依頼。</p>	<p>昨年度7月開催までは会議終了時間をオーバーする回が続いていたが、議題・資料を絞り込むことにより、1月開催においては予定時間内で終了し、加えて年金セミナーの実演を行い、活発なご意見を多数頂いた。</p> <p>委員の出席が難しい場合でも、代理の方に出席いただき、上期・下期共に出席率は100%であった。</p> <p>下期の傍聴者は4名と過去開催の中では一番となった。</p> <p>長らく会場として使用していた、警察共済組合秋田県宿泊所ふきみ会館が、令和2年9月で閉館。</p>	<p>今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策により、上期(7月)の開催は中止となったが、引き続き年2回開催を行っていく。</p> <p>前回傍聴頂いた2団体へ下期からの参加(委員委嘱)を依頼する。</p> <p>資料等は極力簡素化し、テーマを絞り、広く活発なご意見を頂く時間を重視する。</p> <p>下期以降予定会場 地方職員共済組合秋田県 宿泊所ルポールみずほ</p>

7. ねんきん月間、年金の日について

事業名	実施した事項	振り返り	今後の方針
ねんきん月間 年金の日	<p>【全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年金委員など表彰式の実施（11月15日） ・11月30日（土）に休日納付相談会実施 ・年金委員に対し研修を実施 <p>【秋田】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋田中央郵便局において「わたしと年金」エッセイ受賞作品等のパネル展示を実施 ・秋田大学にて納付相談会を実施（2日間） ・「年金の日」に秋田駅東西連絡自由通路（ぼぼろーど）において、秋田県年金受給者協会のご協力のもとねんきんネットのリーフレットを配布 <p>【鷹巣】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内のショッピングセンター前において制度周知リーフレット等を配布 <p>【大曲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内のショッピングセンター前において制度周知リーフレット等を配布 ・大仙市市民活動交流拠点センター（あんべー）でねんきんネット等のパネル展を実施 <p>【本荘】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・由利本荘市内の大型スーパー前においてねんきんネット、年金相談予約のリーフレットを配布 	<p>全体としては年金委員表彰式の開催のほか、各年金事務所においてはパネル展やリーフレットの配布活動を行った。</p> <p>特に秋田駅東西連絡自由通路での活動においては、秋田県年金受給者協会と連携し、受給者協会の会員10名の協力のもと多くのリーフレットを配布することができた。</p> <p>委員表彰式においては、併せて行う研修会について、初めて4事務所合同で行ったことにより、出席者が150名を超え、機構として開催実績において、最大人数の参加となった。</p>	<p>プレスリリースを早めに詳しく行うなど、広報面で取り組むと共に、年金事務所以外でのイベントを全県的に企画・実行する。</p> <p>秋田県年金受給者協会からは、今年度も引き続き協力の申出をいただいております。今後も連携し取組んでいく。</p> <p>新型コロナウイルス感染防止対策により、表彰式の実施スタイルが未確定である。</p>

8. 「わたしと年金」エッセイについて

事業名	実施した事項	振り返り	今後の方針																
<p>「わたしと年金」エッセイ</p>	<p>年金セミナー実施校の担当の先生に対し、夏休みの課題等として、「わたしと年金」エッセイをPRする。</p> <p>JRの駅、教育機関に対し、ポスターの掲示を依頼する。</p>	<p>年金事務所によっては、比較的年金セミナー実施校の生徒に対してエッセイの勧奨を行っていた。もっと幅広い生徒に対してPRすべきであった。</p> <p>本県の応募の生徒3名は、共に秋田県立角館高等学校に通う生徒であり、通学途中駅のポスターを見て応募したものであった。</p> <p>秋田県立角館高等学校へは、大曲年金事務所長より感謝状を授与した。</p>	<p>秋田県教育庁高校教育課へ、県内の県立・市立・私立高等学校へ、募集案内のリーフレットの配付及び応募の勧奨を依頼する。</p> <p>昨年JRの駅に掲示されたポスターを見て、同一高等学校の複数名からの応募があったことから、JRの駅にポスターの掲示依頼を強化する。</p> <p>教育機関、図書館・公民館・民間施設等可能な限りの公共施設等にポスター及びリーフレットの設置を依頼する。</p>																
	<p>令和元年度応募状況</p>																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">一般</th> <th style="width: 15%;">学生</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全国</td> <td>104</td> <td>1186</td> <td>1290 (1154)</td> </tr> <tr> <td>東北</td> <td>16</td> <td>35</td> <td>51 (37)</td> </tr> <tr> <td>秋田県</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>4 (3)</td> </tr> </tbody> </table>				一般	学生	合計	全国	104	1186	1290 (1154)	東北	16	35	51 (37)	秋田県	1	3	4 (3)
				一般	学生	合計													
	全国			104	1186	1290 (1154)													
東北	16	35	51 (37)																
秋田県	1	3	4 (3)																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>全国</td> <td>104</td> <td>1186</td> <td>1290 (1154)</td> </tr> <tr> <td>東北</td> <td>16</td> <td>35</td> <td>51 (37)</td> </tr> <tr> <td>秋田県</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>4 (3)</td> </tr> </tbody> </table>	全国	104	1186	1290 (1154)	東北	16	35	51 (37)	秋田県	1	3	4 (3)							
全国	104	1186	1290 (1154)																
東北	16	35	51 (37)																
秋田県	1	3	4 (3)																
<p>カッコ内は平成30年度実績</p>																			

9. 年金セミナー王について

事業名	実施した事項	振り返り	今後の方針
<p>年金セミナー王</p>	<p>年金セミナー王に先立ち、県内の年金セミナー担当者に対し、秋田年金事務所において研修会を行い、スキルアップを行った。</p> <p>秋田年金事務所での代表者選考を行った際、機構職員だけではなく、地域年金推進員2名も参加し選考会を実施した。</p> <p>選考会終了後フィードバックを行い、選考だけでなく、今後のセミナー実施のために参加者のスキルアップを図った。</p>  <p>秋田年金事務所での選考会の様子</p>	<p>選考結果だけではなく、その過程及び選考後における研修会等を実施することで、代表者として地区予選・全国本選に参加する職員だけでなく、年金セミナーに携わる職員のスキルの形成・スキルアップを行った。</p> <p>研修会については、地域年金推進員もできる限り一緒に研修会に参加し、年金機構としての資料や考え方だけでなく、様々な角度から年金セミナー講師としてのスキルアップを図った。</p>	<p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止対策により中止が決定しているが、秋田県として新入構員等の若手を中心とし、研修会の開催、地域年金推進員との交流会等で、スキルの形成・スキルアップを行っていく。</p>

3. 前回の会議で出た意見及び課題への対応

1. 各事業の意見・課題事項と対応状況

日付	事業名	ご意見・ご提案事項	対応状況
1月22日 第14回 運営調整会議	年金セミナー事業	佐藤委員（秋田県高等学校長協会） PTAの集まりを活用し、保護者と生徒と一緒に受けるようなセミナーを実施できるのではないか	1月24日に秋田市立御所野学院高等学校の年金セミナーご担当者（渡辺先生）へ、令和2年度における学年ごとのPTA会合等で、保護者と生徒との合同年金セミナー開催のご提案を行った。
1月22日 第14回 運営調整会議	「ねんきん月間」 「年金の日」	渡邊委員（秋田県年金受給者協会） 「ねんきん月間」「年金の日」に秋田県年金受給者協会として人的な協力をしていきたい。	令和2年度の「ねんきん月間」「年金の日」に各年金事務所で行う街頭でのリーフレット配布について、ご協力の要請を行う。
1月22日 第14回 運営調整会議	年金委員活動 支援事業	淡路委員（秋田県地域型年金委員会） 秋田県年金受給者協会と連携し、研修会を開催というのはどのように考えているのか	毎年実施し年金事務所から講師派遣を行っている秋田県年金受給者協会の「福祉講座」に地域型年金委員もオープン参加とし、受給者協会及び年金委員双方にご登録・ご入会を勧奨し、委員委嘱拡大を図る。 また、各年金事務所の地域型年金委員連絡会へ受給者協会の会員をオープン参加とし、上記同様に委員拡大の機会を設ける。
1月22日 第14回 運営調整会議	地域年金事業 運営調整会議	淡路委員（秋田県地域型年金委員会） 地域年金事業運営調整会議の継続取組における構成委員の委嘱拡大への働きかけとは、具体的にどのような動きなのか	地域連携事業において以前からご意見をいただいているように、市町村との更なる連携強化のため、秋田市以外の市町村からもご参加いただけるよう市町村担当者へ委員勧奨を行っている。